

進路だより

令和7年12月24日 長崎県立鶴南特別支援学校 進路指導部

～高等部～

【 10月現場実習 】

高等部では、1年生は職場や自分を「知る」、2年生は自分の適性と照らし合わせて進路を「考える」、3年生は自分の進路を「決める」というテーマを掲げて、進路学習に取り組んでいます。

そのテーマの下に3年生は10月7日（火）から24日（金）の13日間、1年生は10月14日（火）から24日（金）の9日間、現場実習や校内実習に取り組みました。実習先と仕事内容は以下のとおりです。

種類	実習先	所在地	仕事・作業内容
一般企業 (2か所)	長崎大学	長崎市文教町	清掃、封入など
	現代フードサービス（あいぎ庄内）	長崎市布巻町	調理補助など
福祉サービス (全20か所)	スノウカラー（A型）	長崎市麹屋町	ハーネス組み立て、箱折りなど
	三和ゆめランド（B型）	長崎市宮崎町	ひわの葉毛羽取り、コーヒー豆選別など
	ながさきワークビレッジ（B型）	長崎市西山	印刷、封入など
	ライフ・ワーク小浦（B型）	長崎市小江町	農作業、箱折りなど
	ワークステーションすばる（B型）	長崎市西山	菓子製造、検品、梱包など
	三彩の里（B型）	大村市原町	パン製造、施設外清掃など
	コンクオ（B型）	長崎市銅座町	革製品製作、パソコン入力など
	ブリス（B型）	長崎市目覚町	ポップコーン仕分け、パソコン入力など
	いちごの家（B型）	西彼杵郡時津町	縫製作業など
	平山友愛園（B型）	長崎市平山町	縫製作業など
	清華学園（B型、生活介護）	島原市有明町	農作業など
	ゆうほ（生活介護）	長崎市古賀町	創作活動、運動など
	夢工房みどり（生活介護）	長崎市大橋町	野菜の皮むき、運動など
	こころねLaVie（生活介護）	長崎市昭和	療育活動、余暇活動など
	くじらぐもS クラウド（生活介護）	西彼杵郡長与町	創作活動、運動など
	TERRACE からふる（生活介護）	長崎市鳴見町	運動、個別活動など
	すみれ舎（生活介護）	長崎市田中町	ドライブ、個別活動など
	陽香里工房（生活介護）	長崎市香焼町	貼り絵、ちぎり作業など
	生活介護くらん（生活介護）	長崎市風頭町	創作活動、リラクゼーションなど
	遊歩（生活介護）	長崎市戸石町	絵画、レクリエーションなど

【 1年生:校内実習 10月14日(火)～24日(金)、職場施設見学10月9日(木) 】

二つの班に分かれて校内実習を実施しました。それぞれの班で作業内容や作業時間を計画し、グラウンドの除草作業、校内清掃、外部からの委託作業などを行いました。特に挨拶や返事など、働く際に求められる基本的なことを毎日意識して取り組みました。それぞれの生徒にとって、今後の進路実現のために実りある校内実習となりました。



また、職場・施設見学では、鳴見町にある社会福祉法人南高愛隣会「WORKながさき（就労継続支援B型）」「TERRACEからふる（生活介護）」「HOMEながさき（グループホーム、短期入所）」、茂里町ハートセンター内の社会福祉法人ウイキヤン・サポート「レストランあいる・びい（就労継続支援B型）」や土井首町にある「大洋食品長崎工場」、深堀町にある「さきは風（就労継続支援A型）」、南山手町にある「多機能型事業所KIZUNA（就労継続支援A、B型）」を見学しました。生徒たちは実際に作業をされている方々の様子を見たり、詳しい話を聞いたりすることで、働くことのイメージをもつことができ、将来に向けて意識を高めることができました。



【 3年生:10月現場実習 10月7日(火)~24日(金)】

一般企業や福祉サービス事業所で現場実習を行いました。今回の実習はこれまでの実習とは異なり、3週間と長い期間での取組となりました。卒業後の進路に関わる大切な実習ということを自覚し、今まで以上に集中して仕事に取り組むことができました。6月の現場実習先を継続した生徒が多く、卒業後の進路につながる評価を得ることができました。なお、これまでの実習を経て進路先が決定していない生徒や一般就労へ向けて繰り返し実習を行う生徒については、随時、特別実習を行う予定です。

福 社 サ ー ビ ス 事 業 所

一 般 企 業



【 中高一貫キャリア教育の推進 】

中学部、高等部の一貫したキャリア教育推進を図るための取組として、中学部3年生は、高等部生徒の学習に向かう姿勢や学習内容を見て、現在の自分に照らして「みつめる」というテーマを掲げ、高等部体験を一学期から実施しています。5月のオリエンテーションで、「高等部体験緊張します」と話していた中学部3年生が、計7回の体験を通して、どのような感想をもつのか楽しみでした。先日、最終回を迎えた際には、「高等部の先輩たちはかっこよかったです」「体が強いと思いました」など、様々な感想が聞かれました。

中学部3年生にとってだけではなく、高等部の生徒たちにとっても、作業についての説明をしたり、見本を見せたりするなど、とてもよい機会となりました。それぞれに就労するための力を育成することにつながったと思います。



～全 体～

【 保護者の皆様へ 】

進路のことでお悩みやご不明な点などがありましたら、各部の進路担当（小：梶原 中：末村 高：齋藤）まで、遠慮なくご相談ください。